2024年11月12日

各 位

会 社 名 ＡｐｐＢａｎｋ株式会社
代表者名 代表取締役社長 白 石 充 三
（コード番号：6177 東証グロース）
問合せ先 管 理 部 長 渡 邊 泰 弘
（TEL. 03-6302-0561）

韓国H MUSIC Entertainmentと業務委託契約締結及び日本国内におけるK-POPアーティスト活動支援スタートのお知らせ

当社は、韓国H MUSIC Entertainment社（以下、「H MUSIC社」）との間で、同社がプロデュースするK-POPアーティストの日本国内における活動支援を目的とした業務委託契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．本件概要と目的

当社は、2024年３月の第12回定時株主総会及びその後に開催した臨時取締役会にて承認された新経営体制の元、資本業務提携先との協業の推進を軸に、業績拡大と株主価値の向上を目指しております。現在は、当社の強みである「IPやコンテンツとのコラボレーション」によってサービスの付加価値や規模を最大化していくノウハウを活用し、「IP×商品」「IP×サービス」軸で、自社店舗や商店街を舞台に、他社が保有するコンテンツ・IPとのコラボレーションイベント（以下、「IPコラボイベント」）を展開しております。また、「地方×IP」を軸に、地方の持つ魅力的なアセットを活用した様々な事業開発を進めております。

当社は、今後の成長戦略の１つとしてコラボレーションするIPの幅を広げ、取組内容や事業規模の拡大を掲げております。

H MUSIC 社は、K-POP グループやタレント等のプロデュース及びマネジメントを目的に2019 年に設立された企業です。現在は、プロデュースするグループの韓国、アメリカ、日本等の世界各国での展開拡大に取り組んでおります。

当社として、K-POP 業界を取り巻く世界的な環境から、日本での活動を重視する事務所やアーティストが急増する中、日本国内のプロモーション、イベント開催ノウハウを持つパートナーに対する需要が増加していると考えております。当社は、当社自身の強みと資本業務提携先の強みを掛け合わせ、①テレビ・ラジオ・新聞等のレガシーメディアを使った施策や、ライブ・ファンミーティング等の各種イベント開催、②インターネットメディアや動画、SNS 等のオンライン施策、③キャラクターIP の創出からコラボレーション企画の展開といった、「レガシーメディア・イベント×オンライン×キャラクターIP 展開」の３つの施策を掛け合わせた高品質な支援サービスを提供してまいります。

具体的には、当社が培ってきたオンラインコンテンツ制作や IP コラボレーションを活用した事業開発力、資本業務提携先である株式会社 PLANA の持つ全国各地のメディアとの深いリレーションシップ、株式会社 STPR の持つエンターテインメントやアーティストプロモーションやイベント開催に関するノウハウ、そして、クオンタムリープ株式会社の持つアライアンス構築力や韓国をはじめアジアにおけるネットワーク等を全て活用し、当社が支援するアーティストの獲得や日本国内での各種活動支援、またこれらの取組を拡大させるアライアンスやパートナシップの構築を進める方針です。

今後、アーティストのプロモーション支援だけでなく、地方メディアやクリエイターとの連携によるオリジナルコンテンツの制作、グッズの企画と販売、地方のホールや各種施設を会場とするイベント開催、それに付随する地域ツーリズム事業等を行うことで、インバウンド、地方創生といった成長分野における積極的な事業展開を検討しております。

そこで、当社が進める IP を活用した各種事業の拡大のために、H MUSIC 社との間で業務委託契約を締結いたしました。本取組の第１弾として、2024 年 11 月に同社がプロデュースするガールズグループ WOOAH（ウア）のメディア出演に関する支援を行う予定です。

■H MUSIC Entertainment 社の概要

2019 年 10 月に設立された芸能マネジメント企業です。ガールズグループ WOOAH、ボーイズグループ DXMON（ダイモン）をプロデュースする等、国内外での活動の幅を広げております。なお、WOOAH は、日本国内においては株式会社 Decorations／ハイドアウェイに所属して活動しております。

社名：H music Entertainment Co., Ltd.

住所：57-16, Bongeunsa-ro 21-gil, Gangnam-gu, Seoul, Republic of Korea

代表取締役：Jang Hyung-sik

２．今後の見通し

今後も、当社独自の展開及び資本業務提携先との協業等を通じて、多くの取り組みを進めていく方針です。本件が当社の業績に与える影響は軽微であります。

以上